

# デイだより

あいハート須磨  
デイサービス  
編集者：  
堀下 淳子  
平成27年11月  
吉日発行  
No. 13

## 須磨デイ 『20周年記念イベント』開催

あいハート須磨は、おかげさまで今年、開設二十周年を迎えることができました。これもひとえにご利用者の皆様をはじめ、ご家族の皆様、地域の皆様、ボランティアの方々など、多くの皆様方からのご指導・ご支援の賜物と厚く感謝いたしております。

開設当時は、「生活リハビリ」を通じて入居者や利用者の自立支援、寝たきり、寝かせきりにしないための支援を目指すという運営方針が珍しく、多くの注目を集めました。「生活リハビリ」は、日常生活の中の動作でできることは、ご自身でできるようにお手伝いすることで、身体機能の低下を防止しようというもので、最近、デイサービスで実施している昼食のバイキング形式は、この考え方に基づいています。

これからも、開設当初の想いを継承しながら、皆さんに喜んでいただける施設運営を実践してまいります。引き続きのご利用・ご指導を賜りますことをお願い申し上げます。

あいハート須磨 施設



### 「まぐろ解体ショー」

祝二十周年。記念すべきイベントを如何に皆さん楽しんで頂くか、思い出として残るかを、そして職員にも楽しんでもらえるかを思案した結果、あいハート須磨設立以来企画した事のない催し、前代未聞の「まぐろ解体ショー」にたどりつきました。あらゆるつてを頼りに実現に向けて厨房とも連携をとり企画してきました。マグロ三十キロの予定が当日届いたマグロは三十七キロ。三重県近海産。解体台にのると圧巻。大きい「すごいー見たことない」でかい」などの声が飛び交いました。解体開始の鐘が鳴り、ショーの始まり。目の前で大きなマグロに包丁がはいり、見事な手際よさでさばかれていきました。解説もあり、笑いあり、歓声飛び交います。途中にはスプーンで中落ちを味見できる場面も。「私も私も」と身を乗り出して手を上げて味見をしたい度満開でした。実際、口に運ぶと超絶賛、格別な味でした。そんなこんなで次から次へと解体ショーは進みます。昼食の舟盛りも準備が出来ました。が、まだまだ解体は続きます。食べない部位は、潮汁として調理。他には炙りマグロ等も準備されました。捨てる所ころがない状況で次から次にと解体されていきました。

昼食には、舟盛りで皆さんに提供。鯛にハマチ。そして、まぐろ。二十周年に相応しい刺身御膳でした。今までに食べたことない味「おいしい」おかわりないの」とショーを見終わった後の昼食だけに、日頃よりも箸の進みも早く、味わって食されていました。

皆さんの表情や耳に入ってくる声。ショーの中で身を乗り出してマグロ解体を見ようとされる動作。「心が動けば体も動く」この言葉がピッタリでした。次は、三十周年に向けて更なる企画を頭に描き、ご利用者、職員共に二十一年目を歩んで行きたいと思えます。このイベントにご協力して頂いた皆さん、本当に有難うございました。

# 「スペシャルランチ」

「須磨デイ二十周年記念イベント」として、十月二十六日(月)から二十八日(水)の三日間にスペシャルランチを提供致しました。

献立の内容としては、ご利用者からのご希望も予め伺いした上で考えました。ですが、いつもとは一味違う食事を！「特別」を演出するには・・・「いつもより豪華」と感じていただくにはどうしたら・・・と言うデイと厨房スタッフの思いを形にすべく、何度も打ち合わせを致しました。お料理は「味」に加え「見た目」で、味わいが大きく変化します。食材もいつもより「特別」な食材で「味」に変化を。更にいつもとは違う食器や飾りで「見た目」に変化をつけて「特別」を演出致しました。そして、お食事だけでなく、おやつにも力を入れ、手作りで色合いの可愛いらしい「蒸しパン」をご用意致しました。皆さまの「満足度」はいかがでしたでしょうか？勝手な私見ですが、皆さまの笑顔で「満点」を頂けたのではないかなと自負しております。

普段のお食事も皆様に喜ばれるものをご提供出来る様、努力して参ります。お食事の際に、時折お伺いしますので、ご意見・ご感想ありましたら、遠慮なくお申し付け下さいませ。

管理栄養士 小川環



10/26(月)メイン料理『刺身三種』



10/27(火)メイン料理『ステーキ』



10/28(水)メイン料理『うな重』『蒸しパン』



## 「二十周年イベント」

午後のイベント開始。施設長の挨拶に続いて、シャンメリーで乾杯！二十七日と二十八日は外部演芸でマジックショーを開催。プロを呼んで、目の前で披露。軽快な音楽に合わせて次々とマジックが披露されていきました。皆さん、身を乗り出して「どうして？」「凄い、凄い」と驚きや歓喜の声。また、バルーンアートでは、普段手が痛いからと手作業を好まれない方も、風船を手にとり取ってねじり、タックス(ツンド)を一生懸命作られていました。

締めは、恒例の職員による寸劇。開設二十周年記念特別版の「永戸黄門」です。衣装に化粧も加えて、台本を見ながらですが、黄門様・助さん・大黒屋・村娘に扮し、皆さん大笑い！最後は「これからもあいハート須磨デイサービスを利用してくださるかな」とお聞きし、「ご利用者からはい」と返事がくれば、「ご老公様のおかげで三十年、四十年もデイサービスは皆様に愛されそうです」と劇の幕が下ります。そして最後は皆さんと写真を撮り、イベント終了。

### イベント内容

- 26日『まぐろ解体ショー』
- ①スペシャルランチ
- ②施設長の挨拶
- ③乾杯
- ④外部演芸観賞
- 27日・28日
- 『マジックショー』
- ⑥おやつ
- ⑦寸劇『水戸黄門』
- ⑧記念撮影
- ⑨記念品贈呈



### ご利用者・ご家族様

平素は、あいハート須磨デイサービスをご愛顧いただき有難うございます。あいハート須磨は開設20周年を迎えました。そこで、皆様に感謝をこめて職員がデザインした『須磨デイ20周年記念キーホルダー』をお届け致しました。これからも皆様に愛されるデイサービスを目指してまいりますので、引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



『須磨デイ20周年キーホルダー』